



根本みはる市議
午後2人目

月 日(水)
午後 時 分頃
時間が前後することもあります

6月市議会 根本みはる市議の質問 議会傍聴にお越しく下さい

日本共産党市議団

豊田民報

日本共産党豊田市委員会
◆豊田市日之出町一・六・六
Tel: 三四・四七二
毎週一回発行

豊田市議会6月定例会が6月9日に開会。会期は6月29日まで
の21日間です。日本共産党の根本みはる市議は一般質問で市民の
声をもとに市政に提起します。(日程参照)質問の概要をお伝えしま
す。傍聴の他、ひまわりネットワークの生中継でも見られます。

学校給食費を 無料に

「義務教育は無償」が原則
とされているが、本市の給食
費無料の対象児童生徒は、就
学援助を利用してしている児童生
徒であり、その人数の割合は、
令和3年度末時点では小学校
で約8.6%、中学校で約1
0.1%と、一部にとどまる
状況である。

給食を通じた豊かな教育の
保障、子育て世帯の負担の軽
減のため、小学校・中学校と
も給食費を無料化する自治体
が広がっている状況の中、本
市の学校給食費の無料化は可
能であり、必要と考える。

(1) 学校給食費無料化
の状況と考え
①県内自治体における学校給
食費の無料化の状況
②学校給食費無料化の考え



子どもに寄り添う 教育と少人数学級

本市の少人数学級は、小学生
については1学年づつ拡大し
てきた経緯がある。令和5年
度は、市独自の試行的30人
学級が拡大されたが、今後の
本格的30人学級実施、35
人学級拡大の考えを聞く。

(1) 少人数学級の状況
①現在40人編制の6年生へ
の進級により、小学5年生の
学級数が減る学校の数、およ
び1クラスの人数の変化
②小学1年生〜3年生の学級
数のうち、試行的30人学級

とした学級数、および31人
以上の学級数
(2) 30人学級の検証
と少人数学級拡大の考え

①試行的30人学級の検証
②今後の本格的30人学級実
施、35人学級拡大の考え

学校・家庭における 相談支援体制の充実を

(1) スクールソーシャルシャ
ルワーカーの配置状況
①スクールソーシャルワーカー

①の配置状況
②スクールソーシャルワ
ーカーへの相談件数
③スクールソーシャルワ
ーカーの正規・常勤職員
の人数と配置の考え方
(2) スクールカウン
セラーの相談体制の充
実
①スクールカウンセラー
(市・県)の配置状況
②スクールカウンセラー
(市・県)の正規・常勤
職員の人数
③相談支援体制の充実の
方向性

6月市議会の日程

6月9日	金	10時	本会議 (開会、議案上程・説明)
6月12日	月	10時	本会議 (一般質問)
6月13日	火	10時	本会議 (一般質問)
6月14日	水	10時	本会議 (一般質問)
6月16日	金	10時	本会議 (議案質疑・付託) 予算決算委員会
6月20日	火	10時	産業建設委員会 予算決算委員会 産業建設分科会
6月21日	水	10時	環境福祉委員会 予算決算委員会 環境福祉分科会
6月22日	木	10時	教育社会委員会 予算決算委員会 教育社会分科会
6月23日	金	10時	地域生活委員会 予算決算委員会 地域生活分科会
6月26日	月	10時	企画総務委員会 予算決算委員会 地域生活分科会
6月28日	水	10時	予算決算委員会
6月29日	木	10時	本会議 (討論、採決、閉会)

寄稿 海軍航空隊「伊保原飛行場跡」を訪ねて 第21回豊田市平和リレー講座実行委員会

今年の平和リレー講座では、特攻隊が飛び立った名古屋海軍航空隊「伊保原飛行場跡」(浄水町周辺)を訪ねました。当初の予定は雨天で延期されましたが、この日は好天に恵まれ、名古屋市からの参加者を含め17人が参加しました。

始めに「草薙隊之碑」を見学。1945年(昭20)2月に艦上爆撃機の特別訓練が始められて、同年6月までに63名が戦没。

配付された資料には8人の遺書が紹介されていました。若者たちをここまで駆り立てた教育の恐ろしさを感じました。



交流会では「なんでこんな理不尽な戦いが起こされたのか、誰のせいなのか議論や追及が全くされていない」(平芝町・Nさん)という声も。

2ヶ所目は、愛知少年院の敷地内に残された通信壕跡を訪ねました。整備された竹藪の中に、厚みが40cmはあるうかというコンクリートの壁で囲まれた壕が大2基、小1基。航空隊の地下通信室とか。中はがらんどうで暗く不気味でした。

弾薬庫跡やトンネル状の遺構など、たくさんあった基地関連遺構は保存されることなく、県の研修施設や小学校建設のために取り壊されました。「戦争遺跡を次世代にどう残すか、言葉や写真だけでは弱い。物がなければ」(志賀町・kさん)「こうして実際に見ることが大事」(吉原町・kさん)



残された通信壕跡

最後は、浄水場の北側にある民家の入口に、片側だけ残された菅門を見ました。立派な門ですが、教えてもらわなければ気づきませんでした。

案内していただいた松原さんの丁寧な説明と、分かりやすく貴重な資料のおかげで、2回目になります。より深く学ぶことができました。今政府は、80年以上前の日本と変わらないような動きを見せています。二度と戦争を繰り返さないために、今できることをしなければと痛感した講座になりました。(記事・土屋、写真・柏木)

学生食料支援に「待ってました」 学生の苦しい生活に、政権への怒り沸く

5月29日、民青同盟の地域班主催で学生食料支援が行われました。協力したスタッフのレポートを紹介します。

この日は午後からの強い雨にもかかわらず、16名が参加。提供していただいた米、野菜、カップ麺、飲料水など袋いっぱい詰めて、重たそうに持って帰る学生は「野菜、米は助かります。」「あと、1袋もらっていますか。」「など、笑顔を見せてくれ、スタッフもうれしいのですが「待っていました。」「との言葉に、まだまだ苦しい生活が続いている事を実感します。

「岸田政権になっても生活や世の中は、少しも良くなっていない」

「ない。」「と言う学生の言葉には、悪法を次々と強行する4党連合と、岸田政権への怒りがますます沸き上がります。次回は、7月か8月を予定しています。今回も多くの方が物資のご協力を頂き、ありがとうございました。



雨の中での「ほこほこ食料支援」

- ◆法律相談は弁護士が6月は第2土曜日 午前10時~12時で
- ◆生活相談は随時、根本議員が対応
- ◆法律相談は要予約。お申し込みは日本共産党西三地区委員会まで 電話 0564-23-2785
- ◆生活相談は根本議員まで 電話 0565-34-4772



根本みはる
豊田市議員



もとむら伸子
衆議院議員

無料 法律・生活相談
おこなっています